

一樹が行く! 「マンガ」と「VIPスタイル」でキマリ!



※ケーブルTVでアニメも毎日みるほど大好きです
 ※他にもおもろいマンガがあったら教えてね〜

雑誌と単行本を合わせて、月に50冊以上のマンガを読んでいるんですが、最近はコレという作品に出会えず……。そんな中、仲良しのK下カメラマンがFBで「キングダム」を紹介していて、試しに読んだら大ハマリ。40過ぎの大人なんですが(笑)、僕のおもろいマンガとVIPスタイルでキマリです!

【千葉県】今関千尋(21) 19GS



開口部加工でGSを自分色に



エアロはJOBデザインをフル装備。フロントは加工して、JOBの特徴であるLEDを埋めています。色んな意見があると思うけど、まずはこうやって挑戦するのが何よりも大事。次はアーチ上げとオールベンに挑戦予定。完成、楽しみにしていますよ!

【高知県】今西樹里矢(21) 51FUGA



イベント映えるシンプルな一台

トヨタ全盛の今、ニッサンで頑張っているのが◎。51系はめっちゃいい素材だし、中古車価格的にも買いやすくなってきているので、今後はもっともっと盛り上がりそうな予感。そして、今西くんにはみんなに、「俺も51フーガに乗りたい!」って思わせるような存在になって欲しいな。期待していますよ!



Fはインパルがベース。210後期のフォグとブレーンのLEDで個人的に。カーボン仕様のウィングはバルファム、W出しのマフラーはセンスブランド。

【広島県】田中誠也(21) 120MARK X



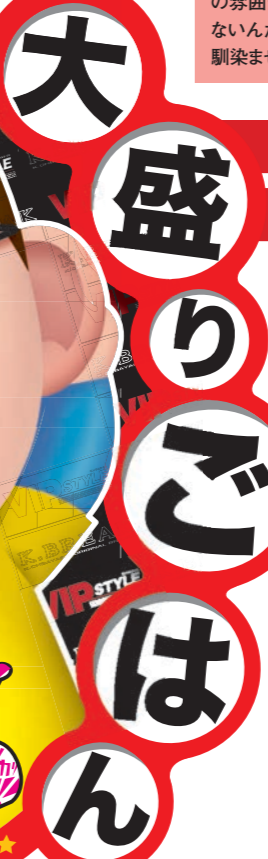
チームメイトと切磋琢磨中

前後バンパーはワンオフ。SとWはKプレ。ホイールはSP5の18インチを装着。そして今年、可愛い彼女の有紗さんと結婚予定。「21歳で結婚。おめでとう。これからは愛車はもちろん、奥さんも幸せにね。」



ボディ色はオリジナルゴールドで、とてもキレイだし、高級感も抜群。エアロの雰囲気はスポーティなんですけど、この色のお陰でスポーティになり過ぎているんじゃないと思います。最近挑戦したのはパッドフェイス。僕的にはもう少し馴染ませる感じの方が好きかな。次に挑む予定のプリスターも頑張ってるね。

VIP業界の未来を背負う「21歳」の若手オーナーたち



大盛りごはん

今回の「大盛りごはん」は21歳オーナー特集。VIPの将来は若い世代がカギを握っている。というところで、ここ最近のイベントで見付けた、元氣のある若手オーナーのクルマを紹介しよう!

ちなみに、僕の21歳の頃はというと、完全にマジエー(笑)。ベタバタに落ちて腹下を擦りながら、ホンマに毎日乗っていた。二十歳で買って、その時の距離は8000キロで、24歳の時には10万キロオーバー。凄いでしょ(笑)。もう、毎日のパートナーって感じでしたよ。

一台目は田中君のマークX。テーマはスポーツVIPで、21歳という若さの割に、ニコイチバンパーをはじめ、各所に凄く手が入っている。そんな彼の悩みは、「チームのみんながリメに入り、かなり焦っています」です。いいですね(笑)。クルママイジリって、そういう焦りや悔しさが大事なんです。近場の人間が何かに、「クソ、オレも負けてらんない!」って気持ちで頑張る。それって実は相手もそう思っている、そんな感じで身内で争うのっ

【北海道】本館翔(21) 18MAJESTA



カリスマと作ったシンプル仕様

エアロはトムス、ホイールはジスタンスで、純正を生かしたシンプル仕様が好印象。純正フェンダーで、ガッツリリムに被せる感じも北海道らしいですね。Cカップが人生初イベントだったのですが、これからもイベントに参戦して、VIPを満喫してくださいね。



川村さんとツーショット。「近くに偉大な先輩がいるっていうのは幸せですね。足まわりはセンサー改で、ブレーンのアームも投入。4本出しマフラーはゼグスピード。」

て楽しいし、その切磋琢磨が続いていくと、お互い、気が付くと全国レベルのクルマになっている。今の気持ちを大切に、今後もライバルと一緒に頑張ってくださいね。

二台目は北海道の18マジェスタ。「北のカリスマ・川村さんと相談して作り直した。川村さんは僕が小学生の頃から憧れていた人。こんなにカッコ良くしてもらって感謝しています。」

す」と本館くん。
 Jプロスの川村くんとは僕も仲良し。普段はいつもぶさけているんだけど(笑)、仕事はキチンとしていて、このマジエも大人シンプルって感じで素直にカッコイイと思います。

21歳というのは、色んなことをやりたい年頃。だけど、ホンマにシンプルが好きなら、今後もブレずに貫いて欲しいな。そして、カリスマと一緒に細部を煮詰めて、「シンプルと言えれば本館マジエ」って言われるような存在になって欲しいです。

三台目は今関君の19GS。「同じチームの銀のGSがホイールを変えたんですが、僕も負けてらんないの頑張ります!」って。そうそう、そういう気持ちが大切なんです。

最近はずっと比べるとチームが減りましたけど、やっぱり、チームはいいですよ。単純にクルマの話のいっばいできるし、その中で、これはアリとか、これはナシとか、一人で考えていたら辿り着かないような答えを発見できるし。仲間同士でぶつかり合うことで、センスはどんどん磨

投稿募集中
 「僕も大林サンに愛車を評価して欲しい!」そんな風に思った方は、ぜひ編集部写真とアンケートを郵送してください。大林サンが愛情をたっぷり添えて、キミのクルマを全国の人に紹介してくれますよ。

たくさんの投稿、待ってます!